

(別紙様式)

業務改善の実施状況報告

組織名	米代東部森林管理署	連絡先	0186-50-6130
所管する業務の概要	国有林野の管理・経営、治山事業の推進等		

1. 職員の基本的な心構え・行動について	
・これまでの取組実績及び現在実施している取組	・今後の課題とその改善策
接遇マニュアル等を活用し、より丁寧な電話応対や来庁者に対する挨拶・声かけ等を積極的に実施している。	電話応対や来庁者に対する対応については、毎月の出署日等で更に徹底をはかる。
国民視点に立った「私の取り組み」として、全職員が目標を立て取り組んでいる その中で、電話などによる問い合わせについては、署内でたらい回しにすることなく、速やかに担当者に引き継ぐとか、不在あるいは即答できない場合は、改めて署から電話等により、連絡するようにしている。	問い合わせ等に対する対応については、毎月の出署日等で更に徹底をはかり、全職員に浸透するよう努める。

2. 国民視点に立った業務の遂行について	
・これまでの取組実績及び現在実施している取組	・今後の課題とその改善策
管理者の定期打合、出署日を毎月開催するとともに、課内打合せ等も充実させ、各種課題にも迅速に対応できるよう努めている。	職場内の問題点、課題について、速やかに情報が伝達されるようにするとともに、問題点が各課に及ぶ場合は管理者打ち合わせ、担当者間の打ち合わせを行い円滑に実施できるようにする。
今年度は当署管内で1,000人規模の植樹祭が開催されることから、地域住民、特に、生徒、児童の参加について、森林・林業教育の一環として、参加していただけるよう取り組んでいる。また、年次計画については、森林計画及び事業計画等を踏まえて適切に実施するとともに、地球温暖化吸収源対策の一環として実施する各種事業について、体制整備等に努めている。	植樹祭は外部参加者が大半であることから、バスの中での添乗員案内、植え付け指導などを整え参加者がとまどうことのないよう参加者の立場に立った対応ができるよう努めることを目標としている。 年次計画については、定期的に各課会議を開催し、仕事の進捗状況、問題となっている事項を把握し、円滑に実行できるよう努める考えである。
山地災害危険箇所の把握とともに、土日祝日等の休日時の緊急連絡体制を確保し、災害時には迅速な行動が取れる体制整備に努めている。 また、労働災害、事故発生の際に迅速に対応するための緊急連絡体制を整えている。	労働災害、事故、自然災害などに迅速に対応できるよう年2回の緊急連絡訓練を行い更に徹底することとしている。 また、植樹祭については、一般の参加者であることから、不足の事態に備え、医療関係及び救急関係者の配置を行い、緊急時に対応できるよう努める考えである。
小さな案件でも可能な限り情報を共有化することにより、想定される問題等を事前に回避するよう検討している。	出署日の定期的開催、各課会議を通じて各種情報を共有し、問題が発生しないよう取り組むこととしている。
当職場は食の安全性に関わった業務は直接的には無いが、食の安全性に関する研修を契機に当職場に課せられた森林の持つ公益的機能の維持増進のための取組に関し、食を作る環境を保持するなどの取組にも努めるようにしている。	木材の販売に当たっては、巻き立て検査を徹底し、品質に不備がなうよう一層取り組むこととしている。
3. 業務を適切かつ円滑に遂行するための職場環境づくりについて	
管理者はもとより職員間の連携強化のため、定期的な打合せに努めると共に、安全等にも配慮して現場を含むスケジュール管理に努めるようにしている。	業務が多忙な時期であっても、管理者が署内に不在となることがないよう事前に打ち合わせを行うよう努める考えである。

4. その他の農林水産省改革を進めるための取組について	
・これまでの取組実績及び現在実施している取組	・今後の課題とその改善策
・特になし。	